

2018年度 宮川 彬良 氏 吹奏楽 特別講義

1. 日 時 : 2018年 11 月 14 日(水) 15 時 15 分～18 時 30 分
2. 場 所 : O 号館 101 教室
3. 対 象 学 生 : 大学 4 年「吹奏楽」受講生 学内他聴講可
4. 講 師 紹 介 : 宮川 彬良 氏

裏面参照

5. 講 義 概 要 :

宮川 彬良 作曲                      シンフォニック・パラダイス

宮川 彬良 作曲                      BLACK JACK

宮川 彬良 (みやがわ あきら)

Akira Miyagawa

1961年東京都出身。

劇団四季、東京ディズニーランドなどのショーの音楽で作曲家デビュー。その後、数多くのミュージカルなどを手掛け、自らを舞台音楽家と称する。

代表作に「ONE MAN'S DREAM」「身毒丸」「シャンポーの森で眠る」「ミラクル」「ハムレット」「マクベス」「家なき子」「血の起源」「星の王子さま」「ルビチ」「ザ・ヒットパレード」「ムサシ」「欲望という名の電車」など。1996年「身毒丸」で第4回読売演劇大賞・優秀スタッフ賞を受賞、2000年「ミラクル」で東京芸術劇場ミュージカル月間優秀賞を受賞。2005年「ハムレット」(再演)で第12回読売演劇大賞・優秀スタッフ賞を受賞。2004年には、松平健のショーのために作曲した「マツケンサンバII」が大ブレイク、舞台音楽からヒット曲を送り出した。

一方で、演奏活動にも精力的に取り組み、1995～2010年には大阪フィル・ポップス・コンサートの音楽監督・常任指揮者、1998年～「宮川彬良&アンサンブル・ベガ」の音楽監督、2014年～Osaka Shion Wind Orchestraの音楽監督、せたがや文化財団スペシャルプロデューサーなどを務め、自ら企画した「コンチェルトンテII 宮川彬良 vs 新日本フィルハーモニー交響楽団」、Osaka Shion Wind Orchestraとの吹奏楽ショー「宮川彬良&大阪市音楽 Dahhhhn!」、サクソ奏者・平原まこととのデュオ「アキラさんとまこと君 ふたりのオーケストラ」、歌手・岡崎裕美との「未来の音楽授業!アキラ塾」、自作の舞台音楽を演奏する「宮川彬良 心 de バレエ」、歌手・米良美一との「宮川彬良×米良美一ふたりの歌謡ショウ」、田尾下哲演出による「0歳からのパントマイム・オーケストラ」等、さまざまなコンサートを日本全国で行っている。これらは『コンサートはショーである』を信条に作曲、編曲、指揮、ピアノ演奏、解説すべてが自身で為され、幅広い層に親しまれている。

2003～2010年NHK Eテレ「クインテット」、2009～2010年NHK BS2「どれみふぁワンダーランド」、2011～2012年NHK BSプレミアム「宮川彬良のショータイム」の音楽担当、並びに出演。2012年～文化放送「玉川美沙ハピリー」内「ハピリーくらしっく」レギュラー出演中。2012年アニメ「宇宙戦艦ヤマト2199」、2017年「宇宙戦艦ヤマト2202」の音楽を担当。2013年歌劇「あしたの瞳」、2015年歌劇「ブラックジャック」を発表。2016年NHK木曜時代劇「ちかえもん」、2017年NHK連続テレビ小説「ひよっこ」の音楽担当など、多岐に渡るジャンルで活躍している。